令和4年 第1回定例会 議案 可決した

区長提出議案

●令和３年度中野区一般会計補正予算（第11次）

歳入歳出からそれぞれ、８億６６０７万８千円を減額し、既定予算との合計額は、１６３５億５１６６万円となりました。

●令和３年度中野区用地特別会計補正予算

歳入歳出からそれぞれ、６億９７３９万５千円を減額し、既定予算との合計額は、11億６１６０万５千円となりました。

●令和３年度中野区国民健康保険事業特別会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ、18億３２２６万５千円を追加計上し、既定予算との合計額は、３３８億７７２６万５千円となりました。

●令和３年度中野区後期高齢者医療特別会計補正予算

歳入歳出からそれぞれ、２億９６１万円を減額し既定予算との合計額は、69億３３３９万円となりました。

●令和３年度中野区介護保険特別会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ、11億３０９５万１千円を追加計上し、既定予算との合計額は、２４４億８９５万１千円となりました。

●令和４年度中野区一般会計予算

●令和４年度中野区用地特別会計予算

●令和４年度中野区国民健康保険事業特別会計予算

●令和４年度中野区後期高齢者医療特別会計予算

●令和４年度中野区介護保険特別会計予算

●中野区人権及び多様性を尊重するまちづくり条例

人権及び多様性を尊重するまちづくりを推進するため、基本理念、区等の責務、組織その他人権及び多様性の尊重に係る施策の基本となる事項を定めるものです。

●中野区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例

区長等の期末手当の額について引下げを行うとともに、令和４年３月に支給する期末手当について特例措置を定めるものです。

●中野区区政情報の公開に関する条例の一部を改正する条例

区政情報の公開の請求に係る事務手数料を廃止するに当たり、規定を整備するものです。

●中野区職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例

職員の服務の宣誓について、その実施方法を改めるものです。

●中野区職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

●中野区立幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

不妊治療のための休暇を規定するものです。

●中野区公契約条例

工事請負契約等の公契約に関し、基本方針、区等の責務、労働者等の労働報酬、約定事項、組織その他公契約の締結について必要な事項を定めるものです。

●南台小学校校舎新築工事等請負契約に係る契約金額の変更について

契約金額を変更するに当たり、議決をしたものです。

●明和中学校校舎新築工事等請負契約

請負契約を締結するに当たり、議決をしたものです。

●中野区地球温暖化防止条例の一部を改正する条例

断熱性の向上のための措置を講じた建築物について高断熱建築物として認証する制度を廃止するに当たり、規定を整備するものです。

●中野区生産緑地地区の区域の規模に関する条件を定める条例

生産緑地地区の区域の規模について、３００平方メートル以上を条件とすることを定めるものです。

●中野区道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例

占用料の額を改めるとともに、占用料の徴収方法について規定を整備するものです。

●中野区立公園条例の一部を改正する条例

土地の使用料及び公園占用料の額並びに臨時的利用に係る利用料金の限度額を改めるものです。

●中野区立妙正寺川公園条例の一部を改正する条例

使用料の額を改めるものです。

●中野区営住宅条例の一部を改正する条例

区営住宅管理人を廃止するに当たり、規定を整備するものです。

●中野区児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例

「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」の改正に伴い、引用する用語及び条項について、規定を整備するものです。

●中野区子どもの権利に関する条例

子どもに優しいまちづくりを推進するため、基本理念、区等の責務、組織その他子どもの権利の保障に係る施策の基本となる事項を定めるものです。

●中野区保育所条例の一部を改正する条例

大和東保育園を廃止するに当たり、規定を整備するものです。

●中野区立小学校及び中学校教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

不妊治療のための休暇を規定するものです。

●中野区立少年自然の家条例の一部を改正する条例

成年年齢の引き下げに伴い、少年自然の家の使用の要件に係る規定を改めるものです。

●東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更について

規約の変更の協議に当たり、議決をしたものです。

●中野区指定障害児通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例

「児童福祉法に基づく指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準」の改正に伴い、引用条項について規定を整備するものです。

●令和３年度中野区一般会計補正予算（第12次）

歳入歳出にそれぞれ、５千円を追加計上し、既定予算との合計額は、１６３５億５１６６万５千円となりました。

●中野区事務手数料条例の一部を改正する条例

認定長期優良住宅に係る容積率に関する特例の許可申請手数料の新設、動物の愛護及び管理に関する法律による狂犬病予防法の特例の規定が適用される場合の犬登録手数料に係る事務等について、規定を整備するものです。

●中野区国民健康保険条例の一部を改正する条例

保険料率等を改めるとともに、国民健康保険法等の改正に伴い、未就学児の被保険者均等割額の減額等について規定を整備するものです。

●令和４年度中野区一般会計補正予算（第１次）

歳入歳出にそれぞれ、４億４９９９万９千円を追加計上し、既定予算との合計額は、１５８３億８４９９万９千円となりました。

議員提出議案

●中野区議会委員会条例の一部を改正する条例

感染症のまん延、大規模災害等により、委員会を開会すべき場所で開会できない場合におけるオンラインを活用した委員会の開会方法に関し、必要な事項を定めるものです。

●中野区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

令和４年４月１日から令和５年３月31日までの間に出発する旅行に係る費用弁償の額を３０００円から１５００円に減額する特例措置を定めるものです。

●意見書（３件）

●決議（１件）

（意見書・決議内容は次項に掲載）

第1回定例会 意見書（要旨） 可決した

◆第25回デフリンピック夏季大会の東京招致を求める意見書

デフリンピックはパラリンピックを超える１９２４年以来の歴史を持つ大会ですが、日本で開催されたことはありません。創立１００周年となる２０２５年のデフリンピック夏季大会を東京で開催することにより、多様な文化の共存と情報アクセシビリティの向上による共生社会の早期実現が期待されます。

よって中野区議会は、東京都に対し、２０２５年の第25回デフリンピック夏季大会を東京に招致することを求めます。

〈東京都知事あて〉

◆介護職員の処遇改善に関する手続きの簡素化と対象職種の拡大を求める意見書

今般「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」において、収入を３％程度引き上げるための措置を実施することが決定し、令和４年10月以降については臨時の報酬改定を行い所要の措置が講じられることになっている。

そこで政府に対して、今回の臨時の報酬改定とともに、制度の簡素化や介護報酬の運用について事業所毎の柔軟な対応を進め、地域の介護サービスを持続可能なものとするために、以下の事項に対して特段の配慮を求める。

１　臨時の報酬改定において新設される「新たな加算」については、事務手続きの簡素化に最大限努めること。

２　「介護職員等特定処遇改善加算」の配分方法について、加算金の弾力的な運用が可能となるよう所要の措置を講じること。

３　公的価格の見直しにおいては、介護報酬申請の手続きの簡素化と、人材確保への事業者の裁量権を拡大するための制度の刷新を検討すること。

〈厚生労働大臣あて〉

◆地方創生と感染症対策に資するデジタル化の推進を求める意見書

社会のデジタル化への流れが加速する中で、「誰一人取り残されないデジタル社会」の実現を目指して、すべての住民がその恩恵を享受できる社会を構築する時代が到来した。

そこで政府に対して、地方創生と感染症対策に資するデジタル化の推進について特段の取り組みを求める。

１　すべての地域で、誰もが何処でも安心して学びが継続できるように、各家庭の状況に配慮した対応ができるよう、所要の措置を講じること。

２　地域住民が安心して医療にアクセスできるよう、現在、オンライン診療を適切に実施する前提となっている「かかりつけの医師」について、各地域に適切に配置すると同時に、すべて

（次頁へ続く）